



岡崎市議会議員

鈴木 ひでき

「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき 後援会 連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

一般質問に登壇し市政に提言

業務継続について

業務継続計画(新型インフルエンザ等)は、早期に柔軟な運用が重要!

【確認の意図】感染拡大時に、感染対策及びその影響対応などの新たな業務が加わる中、柔軟な組織運営を図り、市民生活の維持等に必要な業務が遂行できたのか確認をする。

〈登壇の様子〉



東京事務所について

デジタルとアナログを融合し、行政独自の中央官庁とのパイプ役が必要!

【提言ポイント】

- ①役割は必要な情報収集と本市の情報発信
- ②時代に応じた効率的、効果的な事務所運営
- ③状況に応じたデジタルとアナログの活用

業務継続計画とは、自然災害、感染症などの予期せぬ事態が発生した時でも、業務を継続できるよう、「業務の選択と集中」を図るための計画

Q: 今回発動した評価と課題

■ワクチン業務を重点とする業務計画の発動により、最低限の行政サービスは維持しつつ、接種希望する人への確実な接種を進め、近隣他都市に比べ接種率が高い結果となる。課題は、法令等により実施義務付け業務の大幅な調整ができなかった。

Q: 中断・縮小していた業務の回復の考え

■感染症業務は継続しているため、一部の職員は兼務辞令は継続とする。また、中断・縮小業務については、実施時期の後ろ倒しもあり、複数の業務の実施時期が重複することにより、職員に一定の負荷が高い状況にある。今後は、行政サービスに大きな支障が生じない様に業務を着実に実施する。

事務の標準化や教育により、柔軟な業務調整ができる運用の推進と、調整業務の着実な回復を要請する。

会派も含め今までの提言経歴

- ・令和2、3年度と2年に渡り会派にて要望
- ・令和3年度会長として進捗状況を確認

Q: 現在の検討状況

■オンラインでできることは岡崎市役所にて行い、オフラインで行うことにより効果が上がることは東京事務所にて行う。状況に応じて賢く使い分け、本市の首都圏での拠点として体制を整える。

Q: 過去の事務所との違い

※コロナ後の変化を活用する

分類	過去	今後(変わった内容)
立地	国の省庁近辺	東京駅近辺(情報発信の一翼)
体制	正規職員常駐	民間人材(政策実現のプロ)
費用	期間賃貸	レンタルオフィス(柔軟な運営)
視点	事務所(固定的)	サテライトオフィス(機動的運用)

今後は、費用を抑え、体制を利用度や仕事の仕方に応じて、機動的に充実されているのかを確認する。

引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取組みます!!

小豆坂小学校口交差点の交差点改良が推進（測量設計委託料 800万円）

現状(渋滞の様子)

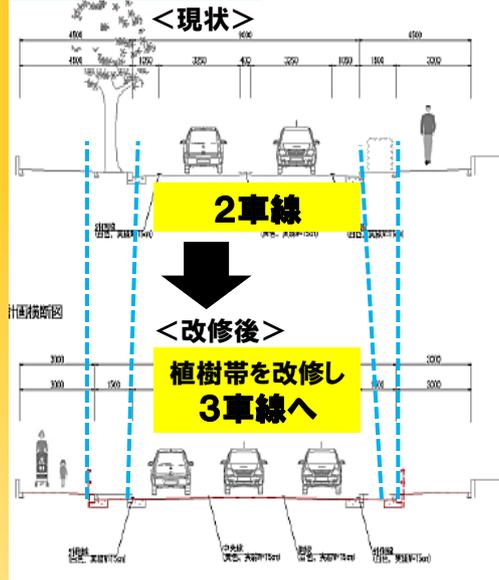


市道岡崎環状線

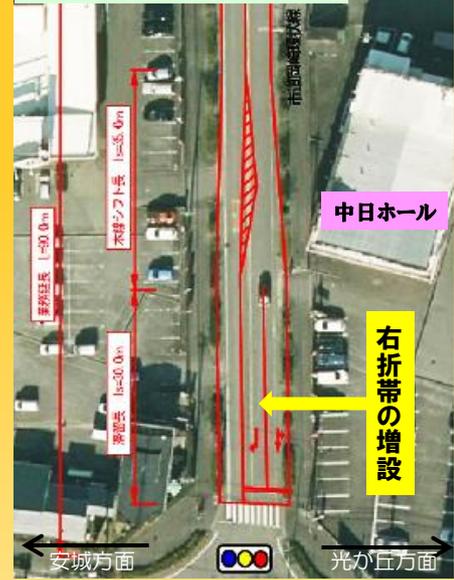
【問題点】

- ①朝夕の通勤による交通の集中
- ②交通容量及び右左折帯の不足
- ③信号は、通行量の多い岡崎・刈谷線が優先され、市道岡崎環状線の時間が短い

改修の方向性



改修後のイメージ



引き続き、慢性的・常習的な渋滞に対し解消に向け取組みます。

トピックス

保健所検査機能の充実

【概要】

中核市で保健所を有する本市には、PCR検査装置(2台)などの検査装置を有する。しかし、**変異株も含む新型コロナウイルス**の拡大により、**更なる検査体制の充実**が求められている。今回、そのための検査装置等の充実を図るもの。

従来のPCR検査の充実

- ・リアルタイムPCR装置(726万円/台)
- ・自動核酸精製装置(330万円/台)
- ・高速冷却遠心機(143万円/台)
- ・フリーズ超低温槽(220万円/台)
- ・アルミブロック恒温槽、恒温水槽 など

リアルタイムPCR装置



変異株等新たな検査解析の充実

- ・次世代シーケンサー
- ・次世代シーケンサー前処理装置
- ・次世代シーケンス解析システム など

次世代シーケンサー



約2,100万円/一式

脱炭素社会に向けた組織運営

【経緯】

本年4月、**気候サミット**において、日本の2030年度の**温室効果ガス削減目標**を2013年度から**46%削減**し、さらに**50%の高みに向け挑戦**する」と宣言した。その達成に向け、できるだけ早い時期から本市も対策に着手するために、**新たな組織を設置**する。

岡崎市ゼロカーボンシティ推進本部(10/1~)

屋内運動場トイレの洋式化

【経緯】

当初、**屋内運動場の洋式化トイレ改修は、大規模改修工事**に合わせ、**計画的に整備**する予定であった。しかし、**身体的理由により和便器が使えない児童生徒が在籍し使用時に不自由**をしていた。**その問題解消**をするため。

【対象】身体的理由により和便器が使えない児童生徒の在籍**小学校17校と中学校1校に男女各1つを整備**。
【費用】小学校:159万円/校、中学校:95万円/校

9月定例会の詳細については、下記ドメインまたはQRコードを読んで頂き、市政レポートNo.34 定例会編をご確認願います。

<ホームページのドメイン>
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木 ひでき」検索でも見れます！！

<QRコード>



~9月定例会編の内容~
・令和2年度決算概要 など

市政の話題満載！

